

明治がもっと好きになる。
Check MEIJI NOW website!
 MEIJI NOW
 メイジノウ

サイトなら、明大生の活動がもっとたくさん!



「MEIJI NOW」は、
 明大生の活動を伝える参加型情報サイトです。

「MEIJI NOW」は見るだけでなく、明大生なら誰でも参加できる情報サイトです。
 記事の多くは、皆さんと同じ明大生が書いています。
 参考にすれば、これから始まる大学生活が、もっと充実したものになるはず!

記事掲載をご希望の方は、入学したばかりの今なら
 「受験体験記」のコーナーがぴったり!



記事掲載の
 ご応募・
 お問い合わせ

明治大学 経営企画部広報課 (E-mail : koho@mics.meiji.ac.jp)

記事掲載をご希望の場合は、メールの件名を【MEIJI NOW新規応募/お名前】としてください。
 ご応募いただいた内容は確認の上、担当者よりご連絡を差し上げます。
 内容・都合により掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス感染症予防対策について

明治大学は、学生の皆さんが安心して授業を受けられるように、万全の体制を整えています。皆さん一人ひとりの心がけによって、感染拡大は予防することができます。充実した学生生活を送れるように、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



詳細は、
 「新型コロナウイルス対策
 ～めいじろうとの6つのやくそく～」
 を確認してください。



https://www.meiji.ac.jp/koho/digital/covid19_pamphlet.pdf

2021
 New Students
 Special Issue

MEIJI NOW
 MEIJI NOW
 M A G A Z I N E

2021年4月7日 発行/明治大学 編集/明治大学経営企画部広報課
 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1/TEL:03(3296)4040

2021
 New Students
 Special Issue



明治がもっと好きになる。

MEIJI NOW
 MEIJI NOW
 M A G A Z I N E



新入生へ贈る言葉

MESSAGE

揺るぎない信念を胸に、自らの意志で考え、動く「個」であれ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄される中、ひたむきに努力を続け、本学に入学した皆さんに心からお祝い申し上げます。

また、これまでご子女を温かく支援してこられたご父母、並びにご関係者の皆さまのお慶び、さぞかしのことと存じます。誠にありがとうございます。

いま世界は、これまでもまして解決困難な問題に直面しています。グローバル経済はとてつもない規模の富を生み出す一方で、富の格差をも生み出し、それに起因する他者への不寛容がデモクラシーを脅かしています。また、膨大な化石エネルギーの消費から生じる地球温暖化はグローバルな気候変動を生み出し、さまざまな環境破壊や自然災害をもたらしています。そしてコロナ禍は、社会のあらゆる局面で、社会の分断を深刻なものにしています。こうした事態に立ち向かうためには、人類がその国籍や言語、文化、宗教、価値観を超えてつながり協働する他はありません。

本学にはこうした問題の解決につながる知恵を提供する多様な学部・研究科があります。大切なのは、皆さんが大学にあるさまざまな機会をいかに活用し、同じ課題を共有する世界の人々どう「つながる」かです。諸問題の本質を捉え、自らの確固たる意志を持ちつつ、解決策を具体化できる人になって欲しい。その実現に向け、明治大学は全力で皆さんを応援したいと考えています。

フランスに留学した本学の若き3名の創立者たちが留学を通じて明確な目的意識を確立し、帰国後の140年前(1881年)に明治大学を創立したように、ポストコロナを見据えて、ぜひ、皆さんも世界とつながり、未来に果敢にチャレンジしてください。



学長

大六野 耕作

PROFILE

1977年明治大学法学部卒業、1982年同大学院政治経済学研究科博士後期課程単位修得退学。1982年明治大学政治経済学部専任助手、1984年同専任講師、1988年同専任助教授を経て1995年同専任教授。政治経済学部長、副学長(国際交流担当)等歴任後、2020年4月より現職。専門分野は「比較政治論」。



Welcome to MEIJI

MESSAGE

高度な専門性と国際通用性に磨きをかけて

ご入学、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスが猛威を奮う中、さまざまな困難を乗り越えて新たな「学びの扉」を開く皆さんを心より歓迎いたします。

本学は、1881年に20代後半の志高き3名の若者により創立されました。江戸時代が終焉し、社会構造が大きく変化した激動の時代に、フランス法を学んだ岸本辰雄先生、宮城浩蔵先生、矢代操先生が、日本の近代化に不可欠である「法学」を普及させ、新しい世を作らんと学校をつくりました。それが明治法律学校であり、現在の明治大学であります。今年で創立140周年となりますが、開校当時の熱き想いは、「権利自由」「独立自治」の建学の精神として現在まで脈々と受け継がれています。「明治大学校歌」には、そうした本学の気風が溢れていますので、皆さんもぜひ覚えて、歌い継いでください。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大により世界が一変した現在、気候変動や食糧問題などの難題も相まって、私たちは地球のキャパシティを超えない「続く世界」を目指して人類と地球環境との調和した未来を創造していくことに本気で取り組まなければならない局面に立っています。また、持続可能な開発目標「SDGs」や人類の営みで増え続けたCO2を減らす「カーボンゼロ」の奔流が、世界を席卷する時代を迎えています。そのような社会で活躍する皆さんには、世界の課題を学び、問題の本質を見抜く力を養った上で、これらの解決に向けて幅広い知識と専門性を培っていくことが求められるでしょう。

そうした時代の要請に応えるべく、本学では「世界の中の明治大学」という視点に立って、多様な「個」(individual)を磨ける環境を整えており、近年では本学で学ぶ留学生の人数も増えて、学生の多様性も高まっています。皆さんには入学を機に、勉学に励むことはもちろんのこと、さまざまな価値観や文化的背景を持つ人々との交流を深め、切磋琢磨をしてそれぞれにふさわしい「個」の確立を目指してください。そして、グローバル社会で必要となるスキルやマインドを高めてゆき、高度な専門性と国際通用性に磨きをかけて、人間性豊かに成長を遂げられますことを大いに期待しております。



理事長

柳谷 孝

PROFILE

1975年明治大学商学部卒業。1975年野村證券(株)(現：野村ホールディングス(株))入社。1997年同社取締役、2002年同社代表取締役専務取締役。2006年同社代表執行役員副社長、2008年同社副会長など歴任。昭和産業(株)社外取締役などを務める。2016年5月より現職。

法学部長
村上 一博



MESSAGE

新しい自分を探す旅が
始まります

ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を歓迎いたします。

明治大学法学部というところは、「自由」なところです。特定の型にはまった人材を養成しようとは考えていません。法曹や公務員を目指して資格試験の勉強に精進するのも、就職先を見据えて関連企業のインターンシップやアルバイトに精を出すのも、大好きなスポーツに打ち込むのも、海外の大学に留学して語学や経験を磨くのも、4年間をどう過ごすかは、あなたの「自由」です。どのような方向を選んでも、法学部には、頑張るあなたをアシストする体制が整っています。思い切って、新しい自分への扉を開き、歩み始めましょう。法学部で過ごす4年間、すてきな「人」との出会いが、明日への扉を開く「知」との出会いがあることを願っています。

PROFILE

1978年同志社大学法学部卒業。神戸大学大学院博士後期課程単位取得退学。明治大学法学部講師、助教授を経て、2002年同教授。2008年大学院法学研究科長等歴任し、2018年4月より法学部長・大学史資料センター所長。主要科目は「日本近代法史」。博士(法学)。

商学部長
出見世 信之



MESSAGE

世界につながる力を
商学部で

ご入学おめでとうございます。

皆さんには、大学生としてやりたいことがたくさんあると思います。まずは、「フューチャースキル養成講座」「特別テーマ実践科目」「特別テーマ海外研修科目」など、商学部の特色ある科目の受講をお勧めします。これらは、「学理実践兼ね通ずる人材の養成」という学部創設以来の教育理念に基づき、学んだことを実践につなげるための科目だからです。

商学部での学びを、どのような将来につなげていくのかについては、皆さん自身で考えなければなりません。ビジネスの現場は、さまざまな状況の中で、多様な人がいろいろな形でつながりながら仕事をしています。皆さんが商学部での学びにより、世界につながる力を身につけることを期待しています。

PROFILE

1987年明治大学商学部卒業。1997年同大学院博士後期課程修了。2001年明治大学商学部助教授を経て、2003年同教授。2015年4月より現職。主要科目は「経営哲学」。博士(商学)。

政治経済学部
小西 徳應



MESSAGE

こんな時代だからこそ

ご入学おめでとうございます。今は、期待と不安が去来していることと思います。コロナ禍に社会が振り回され、決定的な解決策が存在していないのですから当然です。

昨年来、社会的な問題点や実態に改めて注目が集まっています。格差、国と自治体の関係、政治リーダーの役割、危機管理、情報開示・伝達の重要性などです。政治と経済が一体であり、一つの地域と世界が直につながっていることも再認識されました。形は変わろうとも、これからもグローバル化への対応は不可欠です。どれも政治経済学部の研究フィールドです。今後も、想定外のこと、常識だけでは判断できないことが頻発するでしょう。こんな時代だからこそ、問題に対応するとともに、社会をリードできるあなた独自の学びが重要です。学部が提供する機会とコンテンツを大いに活用してください。

PROFILE

1982年明治大学政治経済学部卒業。1988年同大学院博士後期課程単位修得退学。同年、明治大学政治経済学部助手。講師、助教授を経て、2004年同教授。2016年6月より現職。主要科目は「日本政治史」。

文学部長
合田 正人



MESSAGE

途方に暮れよ

入学という祝賀すべき時に、「途方に暮れよ」とは何だ、と憤慨されるかもしれない。しかし、これはワイトゲンシュタインというすごい哲学者が自らの哲学のあり方を語った言葉なのだ。実際、周囲を見回してそこに山積みされた問題を眺める時、皆さんだけでなく私たち教師も、少しでも誠実であろうとするなら、途方に暮れる。そしてそこから暗中模索を始めるしかないのではないだろうか。自分とは何か、他者とは何か、世界とは何か。こういう、考えても仕方がないかに見える問題を「呪われた問題」という。さあ諸君、「呪われた問題」を共に考えようではないか。「カナリヤ」という歌を作った音楽家は、「自分の中を掘り下げるほど、他者への道が開いていく」と言っている。まさに、どの道も行き詰まりからしか拓かれないのではないだろうか。

PROFILE

1957年香川県多度津町生まれ。一橋大学卒業、東京都立大学大学院、パリ第8大学大学院に学ぶ。琉球大学、東京都立大学で教鞭を執った後現職。専攻は西洋思想史、ユダヤ思想史。著書に『レヴィナスを読む』『思想史の名脇役たち』『幸福の文法』『入門ユダヤ思想』等。翻訳多数。

理工学部長
立川 真樹



MESSAGE

キャンパスの主役は
君たちです

ご入学おめでとうございます。コロナ禍の厳しい状況で、明治大学理工学部を選んでくれたことに感謝し、皆さんを心から歓迎します。

大学は、皆さんが大人へと成長し、社会に飛び出していくのをアシストする発射台のようなものです。大学生活では自由な時間を享受できます。学業や研究はもちろん、サークル活動やボランティアなど、大学が提供するさまざまな舞台から何をやるかは君たち次第です。勇気を出して一歩踏み出せば、そこには必ず新しい可能性が開けます。

明治大学は「個」を強くする大学。そして「個」は他者との相互作用で強くなります。偶然に同じ時を共有することになった友人や教員との交流が、皆さんの大切な財産になることを期待します。私たち教職員一同、コロナ禍の新しい環境においてもキャンパスライフが充実したものとなるよう全力で支援します。

PROFILE

1984年 東京大学理学部物理学科卒業。1987年 東京大学大学院博士課程中途退学。1987年-1997年 東京大学理学部物理学科助手。1994年-1997年 NIST客員研究員。1997年-2003年 明治大学理工学部物理学科助教授。2003年-現在 同教授。理学博士。専門は量子光学。

農学部長
竹本 田持



MESSAGE

生命への感謝と
謙虚さを忘れずに

ご入学おめでとうございます。農学部の教職員一同、新入生の皆さんを歓迎いたします。

私たちの人類の生存は、動植物や微生物の生命活動に支えられ、そこには多くの人々や組織が関わっています。皆さんがこれから学ぶ農業は、人類の生存や生活のために必要な食料、資源、環境、地域社会などの諸問題を、グローバルに、かつローカルに考える幅広い学問です。つまり、生命への感謝と謙虚さ、他者に対する思いやりや理解をもちながら、広く深く学べることが農学の魅力であり、いま問題になっている新型コロナウイルス禍において、さらに重要性を増しているように思います。この事態が収束するまで、思うようにならないこともありますが、皆さんが主体的に学ぶとともに、良き仲間づくりを通して、心豊かな人間として成長されることを願っています。

PROFILE

1981年明治大学農学部卒業。1983年同大学院修士課程修了。同年財団法人過疎地域問題調査会研究員、1986年明治大学農学部助手。講師、助教授、准教授を経て、2011年同教授。2020年4月より現職。主要科目は「農業マネジメント論」。博士(農学)。

経営学部長
大倉 学



MESSAGE

多様な視点をもちましょう

ご入学おめでとうございます。ようこそ経営学部へ。教職員一同、心から歓迎いたします。

このCOVID-19、今までは皆さんの日常生活に大きく影響する禍として捉えてこられたと思います。この1年余りの経験を踏まえて、これからの学生生活を自覚的に過ごす覚悟をしてください。

経営学部では、さまざまな組織体をさまざまな視点から考究するために教室内外での学び、国内外での学びと多様なプログラムが用意されています。残念ながら一部はこの状況下で中止や延期となるかもしれませんが、この制約(禍)を観察してこれからの意思決定のあり方やリスク管理のあり方など、今までとは異なる世界への対応を広く経営学の視点から取り組んでください。常にご自身のキャリア形成を意識して「前へ」。

ともに進んでいきましょう。

PROFILE

1987年明治大学経営学部卒業。1991年同大学院博士後期課程退学(2年在学)。同年明治大学専任助手。専任講師、助教授を経て2005年より教授。学生部委員、学科長、教務主任を歴任し、2018年4月より現職。専門は財務会計論、制度会計論。

情報コミュニケーション学部長
須田 努



MESSAGE

ようこそ
「ガクの情コミ」へ

ご入学おめでとう。心から歓迎します。日本の伝統ある大学の多くは「天保生まれの老人」たちによって設立されました。しかし、われらが明治大学は岸本辰雄先生たち3人の青年が創ったのです。「独立・自治」という建学の精神はいまも生きています。その息吹の中で、情報コミュニケーション学部は「ガクの情コミ」を掲げています。この「ガク」とは学と楽を意味しています。学問・研究という知的営為は楽しいものなのです。さらに、情コミは多様性を重視しています。それは他者を尊重することから始まります。そのためには、学問・研究により自己を律してゆくことが肝要となります。自己を律する知を教養と呼びます。明治大学の自由な環境の下、「ガクの情コミ」で“しなやか”に進む教養を身につけていきましょう。楽しいですよ。

PROFILE

明治大学文学部史学地理学科考古学専攻卒業、早稲田大学大学院日本史学専攻博士後期課程修了(博士文学)。2008年明治大学情報コミュニケーション学部准教授、2011年より同教授、2020年4月より現職。専門は歴史学。著書に、『悪党の一九世紀』青木書店、『三遊亭円朝と民衆世界』有志舎、『吉田松陰の時代』岩波書店など。

国際日本学部長
鈴木 賢志



MESSAGE

COVID-19後の
日本と世界をつなげ

ご入学おめでとうございます！コロナ後の世界を修復する過程において「日本と世界をつなぐ」力がますます必要とされています。皆さんはこれからさまざまな学びを得て、自分なりの「日本と世界をつなぐ」方法を探っていきます。その努力は、絶え間なく変わる世界を主体的に生きる上で、必ず役に立つと思います。

Connect Japan and the world
in the post COVID-19 era

Welcome to SGJS! Your competence of “connecting Japan and the world” is more and more needed in order to recover the world after COVID-19. You will learn a lot to find your own way of “connecting Japan and the world”. That effort will certainly be helpful when you lead a proactive life in the ever-changing world.

PROFILE

明治大学附属明治中学・高校卒業、東京大学(法学)卒業、ロンドン大学(修士)、『ウォーリック大学(博士)』。スウェーデンで10年間教育研究に従事し、オックスフォード大学研究員を経て、2008年明治大学国際日本学部准教授、2013年同教授。2018年4月より現職。専門は政治社会学。一般社団法人スウェーデン社会研究所代表理事・所長。

総合数理学部長
荒川 薫



MESSAGE

困難な時こそ
強くなれる

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

この1年、世界は、非常に困難な時期に陥りました。このような時期を乗り越えて本学に入学してきた皆さんを心から歓迎いたします。

今回のパンデミックは多くの被害をもたらしましたが、このような困難な時に私達はどのような行動を取るべきか、私達はいろいろ考え、学び、新しい発見につながったこともあると思います。実は、大学は、このように現実起きる先例のない問題をいかに解決するかを学ぶところなのです。

総合数理学部は数理学と情報技術で社会の問題を解くということを理念としていますが、このパンデミック時の経験も何かの役に立つことと思います。これからの4年間の学びを通して、私達の身の周りに起こりえるさまざまな現実の問題を解決する力を身に付けていただけたらと思います。

PROFILE

1980年東京大学工学部卒業。1986年同大学院博士課程修了。1987年同大学工学部助手、1989年明治大学理工学部講師。同学部助教授、教授を経て、2013年同大学総合数理学部教授。2017年4月より現職。専門は、知覚情報処理、機械学習、生体情報処理。工学博士。

大学院長
小川 知之



MESSAGE

ハイブリッド人材を
目指せ

いま世界で活躍している人たちは分野にこだわらず幅広い先進の知識を持ちそれらを融合することで新たな価値を創造しています。もちろん専門分野の最先端で新たな探求を進めることも重要ですが、みんなが専門家になる必要はありません。実際、数ある国際ジャーナルや研究補助金のキーワードを見てみれば、世界ではいかに分野間の融合研究が進められているかがわかるはずです。さらにまた、SDGsが掲げるような課題はどれを取っても複雑で、多様な分野と絡んでいます。そこで、皆さんには、自分の専門の研究をする傍ら、その重要性を他分野の仲間に伝えていただきたい。また他分野の仲間の研究も真剣に聞いて議論してほしい。それが自分の研究のブレークスルーにつながることもあります。こうした繰り返し、新たな知恵を創出できるハイブリッド人材を造ります。

PROFILE

1984年京都大学理学部卒。広島大学理学部助手、大阪大学基礎工学部講師、准教授を経て2011年明治大学理工学部教授。2013年総合数理学部に移籍。先端数理学部研究科長、研究担当副学長を経て、2020年4月から現職。専門は応用数学、モデリング。博士(理学)。

専門職大学院長
吉村 孝司



MESSAGE

プロフェッショナルとしての
レジリエンス

ガバナンス、ビジネス、会計、法務の4研究科からなる明治大学専門職大学院は学識に裏づけられた特別の技能を習得し、社会の利益に応える高度専門職業人(プロフェッショナル)の養成を目的としています。

これより皆さんはプロフェッショナルとしての資性、資質、能力の涵養に専念いただくことになります。なかでも最近特に求められる要件の一つが「レジリエンス(resilience)」であり、それは「回復力・復元力・弾力性・強韌性」を意味します。

混沌とする現在(いま)ゆえに、プロフェッショナルにはそれに対峙しうるだけのレジリエンスを備えることが求められ、つねに時代を切り拓いていくことが期待されます。

皆さんにとっての強靱なプロフェッショナルへの途がここからはじまります。皆さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。

PROFILE

1984年明治大学経営学部卒業。1994年同大学院博士後期課程修了。新潟産業大学、埼玉学園大学教授を経て、2005年より明治大学大学院会計専門職研究科(現専門職大学院会計専門職研究科)教授。2012年4月より会計専門職研究科科長。2016年12月より専門職大学院長。博士(経営学)。

思索の樹海



学生生活への扉

大学生って自由です

ご入学おめでとうございます! 大学受験を無事終えて、明治大学に入学されたばかりの皆さんの顔には、きっと笑顔が浮かんでいることと思います。大学生になったらどんなことをしようか? どんな友達や先生と出会えるだろうか? 期待で胸をいっぱいさせているに違いありません。そう、大学生とは「どこまでも自由」が許されている時間です(注: もちろん法的・モラルによる制限はあります)。何をしてもいいし、逆に、何もしなくても誰かに叱られたりしません。教員となった私も、戻れるならば学生に戻って自由を謳歌したいところです。

ここまで書くと、なんて素晴らしい時間を手に入れたのだ! と皆さんは思うでしょう。もちろん、素晴らしい時間です。ただ、個人の差が出てくるのもこの時期です。

【Aさん】 大学生活でうまく空き時間を見つけ、アルバイトで貯めたお金で海外旅行に長期間行っただけ。大学4年間で行った国の数は10以上。

大学生でないと実行できない体験をし、卒業後の社会生活でも国内だけに縛られない考え方ができそうです。

【Bくん】 実家から大学まで通えない距離ではないが、アルバイトで貯めたお金で一人暮らしをした。一人暮らしの費用は親には頼らず自分で稼いだ。自分で決めたことなので、アルバイトを言い訳に学業をさぼらず、とてもいい卒業論文をまとめた。

Bくんは実際に私の研究室に居た学生です。自立して暮らすことで、親へ

の感謝の気持ちや、社会情勢に対する考え方も変わってくるかもしれません。

【Cさん】 毎朝、親に起こしてもらってなんとか大学の授業を受けた。アルバイトやサークルといった活動もやる気が起こらないので、家と大学の往復で毎日が終わった。

このCさんは特別な存在ではありません。この生活を4年間続けて卒業はできるかもしれませんが、何かに熱中せずに過ごした大学生活は他の2人に比べてどうでしょうか? あなたはどんな大学生になりたいですか??

入学時には横並びだったはずの同級生が、卒業時にはびっくりするような知識を持っていたり、信じられないコミュニケーションネットワークを広げていたり、理解不能なコンピュータ技術を持っていたりする学生がいます。こればかりは大学の授業をこなせば得られる、というものではありません。大学生の自由を武器にいろんなことにチャレンジし、試行錯誤し、自分が熱中できるものを見つけた人は強いです。他人がどうであれ、「自分は自分」と強く自我を持つことができます。在学中だけでなく、卒業後の人生も大きく変わることでしょう。これから始まる学生生活! まさしくその扉を開けようとしている皆さん。その自由を十分に堪能してください。そして自分らしく熱中できるものを見つけたら、ぜひ、教員にも教えてください。きっと教員も熱中した(もしくは今でも熱中している?)ことを語ってくれることでしょう。



農学部准教授
河野 菜摘子
Kawano Natsuko

PROFILE

1979年徳島県生まれ。広島大学生物生産学部卒業。東京大学理学系研究科博士課程修了。国立成育医療研究センターでの研究員を経て、現在専任准教授。主要担当科目は「生体防御学」、「生体制御学」。現在の研究テーマは「オスとメスの分子生物学」。

広く深い学問に分け入って、
人間とは何か、真理とは何かを、
思索しよう。



読書の世界

リテラシーとしての読書

私たちは、あらゆる情報を瞬時に入手できる時代に生きています。みなさんは何か調べたいと思ったとき、まずインターネットで検索するでしょうか、それとも図書館で事典や本を調べるでしょうか。おそらく前者で済ませる人が大多数だろうと思います。いまインターネット上には膨大な情報や知識が流通し、動画やSNSなど娯楽にも事欠きません。

それでは、このような時代に本を読むという行為にどのような意味があるのでしょうか。大学では、ゼミ発表、レポート作成、期末テストの勉強、卒業論文の執筆と、好き嫌いを問わず、たくさんの本を読むことが要求されます。授業ごとに参考書や参考文献が指示され、大学図書館には数百万冊の書籍が所蔵されています。しかし、ググれば何でも調べることができる時代に、なぜ何冊も本を読む必要があるのでしょうか。大学での学びのスタイルは時代遅れなのでしょうか。

私はそうは思っていません。ネット記事ではなく本を読み、ネット検索ではなく本を調べるという大学における学びの基本は、日々膨大な情報に取り囲まれている私たちにとって、社会で生きるために必要な、より確実な知識を取捨選択する能力を養う上で非常に有益だと考えます。なぜなら、適切な本を探し出し、その内容を理解し、必要な知識を得るプロセスは、きわめて能動的な行為だからです。何が正しい事実で、何が重要な情報なのかを判断する能力を情報リテラシーと呼びますが、学問や科学の営みはこのような判断力を前提としています。そして、現代ほど、社会

で生きる上で、このリテラシーが必要とされる時代はありません。

現代は「ポスト真実post-truth」の時代と言われ、各国の政治指導者を筆頭に、SNSなどを通じて発信者にとって都合の良い無責任なデマやフェイクニュースが拡散され、それらの嘘を多くの人が受け入れてしまう状況が生まれています。2021年1月6日、トランプ前アメリカ大統領に煽動された一部の支持者たちが暴徒化して連邦議事堂を一時占拠し、議会の審議を妨害するという事件が起こったことは記憶に新しいと思います。報道によれば、彼らの多くは、前年の大統領選挙で大規模な不正があったというトランプ前大統領の根拠の無い主張を信じていたということです。「ポスト真実」の時代には、ある人々にとって心地よく都合の良い主張が真実から目を背けさせ、それが暴力を誘発する事態にまで達することに私たちは気づかされました。

このことは、同時代を生きる私たちに無関係ではありません。私たちは常に自分が心地良い嘘や偏見に魅入られていないか、自ら判断しながら生きていかねばなりません。読書を通じて、事実と嘘を見抜きリテラシーを涵養してほしいと思います。



文学部専任講師
鰐淵 秀一
Wanibuchi Shuichi

PROFILE

1983年東京都生まれ。東京大学文学部卒業。東京大学大学院単位取得満期退学。ハーヴァード大学大学院(修士(歴史学))。共立女子大学国際学部専任講師を経て、2020年より現職。専門はアメリカ史、大西洋史。主な著書に、The Worlds of William Penn (Rutgers University Press, 2019、共著)。

思索の樹海



留学への挑戦

グローバル社会への飛躍

先進国クラブとも呼ばれるOECDの2018年調査によると外国で勉強している留学生は560万人余りです。明治大学でも例年2,000人以上が留学しており、その数は増加傾向です。そこで、今年の新入生にも「ぜひ在学中に留学を!」と言いたいです。「このコロナ禍の真っただ中で、なんと無責任な大学関係者だ」と、怒りや反感を覚えたあなたにこそ、数分間だけ我慢して最後まで読んで欲しいのです。

トランプ元大統領や習近平主席がいくら自国中心主義を叫んでも、世界の国々がつながっているという現実を否定できません。普段身につけている衣服、片時も手放せないスマートフォン、毎日利用する交通機関など、ほぼ全てが外国からの原料や部品を含んでいます。そしてそれは日本だけが例外ではなく、世界中の国が他国への依存で日常生活を支えています。それだけグローバル化した環境の中に生きていて、貴方の代はその深く、強い関係性をさらに発展させる役目を担うのです。

深く、強い関係は経済活動と同様に、人間関係です。インターネットの急速な発達で、国同士以上に人と人の交流を活発にしています。情報統制を受けている国民は別として、今地球のA地点で起こっていることをB地点にいる人々にほぼ瞬時にシェアできるのです。そうした情報発信は、Black Lives Matter運動のように世界中の若者を瞬く間に、一国家を動かしかねない質量をもった大きなエネルギーに変えます。そして貴方も単なる傍観者ではなく、共に行動する仲間にならざるを得ない時代

なのです。

そうした大きな力は、教育で生むことができます。2度の世界大戦では共存、共栄という概念が未熟で、関係国に惨憺たる被害をもたらしました。その反省から国際連盟は1925年に国際理解教育の実施を決議し、その考えを継承した国際連合のユネスコが1974年に平和の礎となる「国際教育の勧告」を出しました。勧告は、自国利益を追求する教育から、平和を志向する地球市民の教育への転換を意図しました。そのお陰で正義、自由、人権及び平和といった普遍的な概念が浸透し、今の貴方の中にも認められるのです。

このように世界の様子を冷静にみていると、人々は自由な交流を好み、豊かで平穏なグローバル社会のために国境を越えて行動するようです。新型コロナウイルス感染症でさえ、その流れを一時的にしか止められません。先の勧告は、行動できる人材育成のために海外研修や留学などの教育交流を奨励し、本学もその精神を支持しています。もはや、留学するか否かではなく、何時、どんな異文化に飛び込み、いかに国際性やグローバルな視点での行動力を得るかの問題なのです。

さあ、グローバル社会へ飛び出そう!



国際日本学部准教授
小林 明

Kobayashi Akira

PROFILE

1953年広島県に生まれる。2008年の学部設立から、フロリダ州立大学とWalt Disney World Resort®との提携による有給ディズニー・インターンシップ等各種海外留学の企画・運営を担当。米国国務省傘下EducationUSA Advisorや国際教育交流協議会副会長等を歴任。州立ミネソタ大学大学院で国際教育を学ぶ。著書に「大学の国際化と日本人学生の国際志向性」(共著)等。趣味はパラモーター飛行。

明大生の留学体験記
(MEJI NOW)



広く深い学問に分け入って、
人間とは何か、真理とは何かを、
思索しよう。



音楽の世界

音楽は言語や人種、年齢の壁を越えて コミュニケーションを豊かにする

アメリカの音楽といえば、皆さんはどのジャンルを思い浮かべますか。ジャズですか。私は「情報コミュニケーション学」というオムニバス授業のコーディネーターを務めています。この授業では、アメリカ社会や文化に関してメディアや建築、スポーツ、ポピュラー音楽などさまざまな切り口から専門家の講義を聴いて学べます。ピアニストによる実演と講義を組み合わせたユニークな授業もあり、アメリカ社会におけるクラシック音楽の発展について考えることができます。

なぜ私がピアニストの実演をこの授業に取り入れたのかと言いますと、アメリカでの研究生活中的体験がきっかけになっています。ジョージタウン大学では、仏文学や物理を専攻する学生も学内オーディションに合格すれば室内楽などのプログラムを履修して、音楽大学の先生に実技指導を受けてコンサートに出演し、単位の取得も可能です。室内楽のグループの割り振りは指導教員が行い、私が参加した時は韓国系アメリカ人の先生のもとでピアノの連弾をベトナム系アメリカ人の学生と組むことになりました。人種や年齢の違いを超えて音楽を作り上げていく共同作業は貴重な経験でした。

一方で、ジョージタウンの街中にある教会を訪れると軍人や外交官などの白人が多く、黒人やアジア系はほとんどいませんでした。私が初めて訪れた時はどこから来たのかといぶかしがる人も少なくなかったと思います。しかし時折礼拝でピアノを弾くことで、彼らとの間の見えない壁が

取り払われたような喜びを感じました。

アメリカで暮らして音楽に触れる機会が増えるにしたがって、私の音楽への向き合い方が変わりました。音楽を演奏して楽しむことは、何歳になってもどの専門に進んでも、誰もが味わえるもの、とポジティブに考えるようになりました。また、アメリカでは日常生活のさまざまな場面で人種や出身国の違いからくる疎外感を感じることがあり、長年アメリカ政治研究をしていても社会に溶け込めない感覚をぬぐい切れませんでした。音楽を介せば、言語や人種、年齢の壁がなくなり、コミュニケーションを豊かにできるという充実感も得られました。

こうした体験を経て、音楽を通じてアメリカ社会や文化を学生の皆さんが考える機会を提供したいと思い、この授業を企画しました。2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で別の場所での事前収録となりましたが、2019年のピアノ演奏と講義の授業はアカデミーホールで行い、大好評でした。

最後に新入生の皆さん、明治大学のアカデミーホールには連合父母会から寄贈していただいた素晴らしいスタインウェイのグランドピアノがあります。機会があれば、ぜひその美しい音色を聴いてください。



◀後ろに見える建物は
ジョージタウン大学の
ヒーリーホール



▶授業で実演と講義をして
いただいたピアニストの
佐藤彦大先生とアカデ
ミーホールにて



情報コミュニケーション学部教授
清原 聖子

Kiyohara Shoko

PROFILE

慶応義塾大学より博士(法学)を授けられる。海外研究歴: ジョージタウン大学客員研究員、フルブライト博士論文研究フェロー、安倍フェロー。専門はアメリカ政治とメディア、ICT政策。音楽歴: 4歳からピアノレッスンを始める。第8回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan 全国大会一般B部門金賞など受賞。

思索の樹海



知の広場

「スペシャリスト」の「原点」をみつけよう

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。コロナ禍による混乱にもめげずに勉強してこられた皆さんに、大学という新たな扉がここに開きました。

それでは、大学生活に期待しながら、どのような4年をすごされることでしょうか。私は大学での学びは将来、それぞれの個人として社会に出て、対面する各種の問題や課題を解決するための考え方を樹立し、それに基づく成果によって、個人の価値が評価されるきっかけを作る場所と考えています。よって、大学では、幅広い範囲での基礎知識の勉強をしながら、ご自身の興味関心を持つ分野における専門知識の吸収を強化する場所でもあります。

これまで、数多くの試験を通過するために、主に用いる勉強方法の一つは「暗記」です。それは今後も欠かせない大事な勉強方法ではありますが、本格的に自分の興味関心をベースとした勉強を自ら進めることは、むしろ大学で学ぶ際の最も重要なポイントとなります。その興味関心について勉強することは、ゆくゆく「ゼネラリスト」から「スペシャリスト」に変身するきっかけとなります。

では、なぜ「スペシャリスト」になる必要がありますか？インターネットを通じて、物事に関する一般的な常識は瞬時にして、多くの人と共有できるようになりました。それゆえ、こうした一般的な知識を持つことによる付加価値が減り、より高度な知識に基づく独自の知見や問題解決力が

求められます。こうした能力を培うには、より個々の分野における専門性を高めなければいけません。大学はこうした要望に答え、学問に探求するきっかけとなるメニューを豊富に提供し、皆さんが将来、各種の「スペシャリスト」となるきっかけを提供する場所と考えています。

私の専門分野は交通・物流です。大学に在籍した2年生の時、たまたま履修した物流の授業が、現在自分の研究分野である「交通」、「物流」につなぐきっかけとなりました。大学で学問との出会いは自分自身を専門家としてのスタンスを樹立させた「原点」でした。

1970年代にアメリカの経済学者、ジョン・K.ガルブレイズが『不確実性の時代』というタイトルの本を世に送り出しました。その頃と比べ、我々はさらなる「不確実性の時代」に置かれています。人生の一通過点に過ぎない大学生活の中で、不確実性の時代の弄潮児となる「スペシャリスト」になるきっかけを見つけてみてはいかがでしょうか。



商学部教授
町田 一兵 Machida Ippei

PROFILE

1970年、中国上海生まれ
2003年明治大学商学研究科博士課程修了、明治大学商学博士
2002年株式会社日通総合研究所研究員を経て、2011年明治大学商学部専任講師
2020年より現職
主な著書：
「一帯一路の政治経済学」文真堂(2019年)
「グローバル・ロジスティクス・ネットワーク ～国境を越えて世界を流れる貨物～」(2019年)
主な研究分野：交通、物流

資格取得のススメ

明治大学では、特定の授業を履修する課程により、取得できる資格がたくさんあります。資格を取得することは、自分の可能性を広げ、社会で必要とされる能力を高めることにつながります。

取得できる資格

教職課程

教員として働くために必要な、教育職員免許状を取得することができる課程です。広く深い教養に加え、型にはまらず、豊かな人間性と個性を持った教員を養成することを目的としています。
※明治大学の教職課程では、免許状の取得まで少なくとも2年を要するため、なるべく1年次からの履修開始がお勧めです。

学芸員養成課程

学芸員資格を取得することができる課程です。学芸員とは、美術館、動物園、水族館などの各種博物館で働く専門職員です。明治大学では、これまでに5,000名を超える有資格者を輩出しています。
※2年次以上から履修がはじまります。

社会教育主事課程

社会教育主事任用資格を取得することができる課程です。社会教育主事とは、社会教育・生涯学習施設や教育委員会で働く専門職員です。地域でのさまざまな学習・文化事業の企画・実施を行うと同時に、社会教育活動を行う地域のリーダーに対して、アドバイスや指導を行います。2020年度以降の課程修了者は、社会教育主事資格を取得すると「社会教育士」の称号を得ることができます。

司書課程

司書課程では、各種図書館の運営や活用に関する専門的な学習を通し、高度情報社会における膨大な情報との付き合い方、情報リテラシー（情報活用能力）を体系的に学びます。この課程での学びを生かし、一般企業・銀行・NPOなどにおいて、情報資料の整理および情報提供の専門家として活躍する例も増えてきています。

司書教諭課程

司書教諭とは、所定の科目を修得することにより付与される資格です。学校図書館の専門職務をつかさどる教諭として、小・中・高等学校それぞれの学校図書館で働きます。
※司書教諭の資格は、小学校・中学校・高等学校のいずれかの教員免許状を併せて取得して初めてその効力が生じます。司書教諭を目指す人は、教職課程を併せて履修しましょう。

資格課程を履修するためには、
年度始めのガイダンスに出席することが必須です。

■ ガイダンス情報はホームページをチェック！ <https://www.meiji.ac.jp/shikaku/>

または 明治大学ホームページから

お問い合わせ

- ▶ 駿河台キャンパス / リバティタワー19階 資格課程事務局 TEL 03-3296-4184~6
- ▶ 和泉キャンパス / 第一校舎1階 資格課程事務局(和泉分室) TEL 03-5300-1191
- ▶ 生田キャンパス / 中央校舎1階 資格課程事務局(生田分室) TEL 044-934-7641
- ▶ 中野キャンパス / 高層棟6階 資格課程事務局(中野分室) TEL 03-5343-8088

公開講座「リバティアカデミー」



在学生も受講ができる公開講座「リバティアカデミー」では、公務員試験対策やTOEIC®のスコアアップ、英会話力向上を目指す講座を多数開設しています。詳しくはホームページをご覧ください。

【講座例】TOEIC®IPテスト対策講座、公務員試験受験対策講座

<https://academy.meiji.jp>

お問い合わせは ▶ 駿河台キャンパス / アカデミーコモン11階 リバティアカデミー事務局 TEL 03-3296-4423

明治大学の取り組みは、文部科学省が国際化を進める大学を重点的に支援する「スーパーグローバル大学創成支援(タイプB)」に採択されています。皆さんの「未知なる世界への第一歩」をバックアップします!

世界へ! MEIJI 8000* — 学生の主体的学びを育み、未来開拓力に優れた人材を育成 —

*毎年卒業生8000人全てを「グローバル化によって価値観が多様化した世界で、主体的に学び、自ら考え、意思決定し、新しい価値を創造する人材」として社会に送り出す構想。

✈️ 留学するなら、明治でしょ!

POINT 1

留学できる協定校が世界中にある!

明治大学が留学の協定を結んでいる協定校は、45カ国・地域266大学(2021年1月現在)。協定校の一覧はホームページで確認できます。

▶ 明治大学ホームページから

※すべての協定校に留学できるものではありません。

POINT 3

留学先授業料・留学経費の助成制度がある!

協定・認定留学する場合は、給付型(返還不要)の助成金へ申請が可能です。最新情報はホームページで確認できます。

▶ 明治大学ホームページから

※申請資格・選考あり

お問い合わせ ▶ 駿河台キャンパス / グローバルフロント2階 国際教育事務室 TEL 03-3296-4487 <https://www.meiji.ac.jp/cip/from/>

Let's study abroad from Meiji University!

POINT 2

夏休みや春休みを利用した短期海外研修も豊富!

長期の休暇期間には、海外の大学への語学研修、海外インターンシップ、海外ボランティアなど、さまざまな留学プログラムが実施されており、参加プログラムを選択することができます。

キャンパス内での語学学習

- ▶ 学部間共通外国語
- ▶ 海外留学プレ・ポスト英語プログラム
- ▶ ペンシルベニア大学ELPアカデミック英語プログラム



短期留学(イギリス)



ペンシルベニア大学ELPアカデミック英語プログラム

POINT 4

留学準備を支援します!

和泉キャンパスに海外留学を専門に取り扱う「国際教育事務室(海外留学)」や「留学相談(カウンセリング)」など窓口を設置し、大学入学後、より早い時期から留学準備ができるようサポートしています。また、留学に関する説明会なども開催しています。



海外留学相談会

海外留学制度の詳細は「海外留学の手引き」をご参照ください。



明治大学の留学制度

	協定留学	認定留学
留学先	明治大学と留学の協定を結んでいる高等教育機関	学位の授与権を有する世界各国の高等教育機関
留学まで	学内募集に応募。学内選考に合格したのち、協定校へ出願し、協定校から入学許可をもらう	自身で留学先大学を選び、出願手続を行う留学先機関から入学許可を得た後、明治大学に認定留学の申請をする ※所属学部・研究科から承認を得る必要があります。
留学先授業料	交換型：免除(明治大学の学費は納入する必要あり) 授業料負担型：明治大学と留学先両方に納入(助成制度あり)	明治大学と留学先両方に納入(助成制度あり)
単位の認定	留学先で修得した単位は、所属学部・研究科において所定の手続き・審査を経ることで、明治大学の卒業要件単位として認定されます。 ※留学先で修得した単位は全て認定されるわけではありません。	

「前へ!!」就職

将来の自分を「ソウゾウ」しよう!

皆さんは、卒業後、10年後、20年後の自らの姿を「ソウゾウ・想像」できますか?
明治大学では、皆さんが将来の職業、あるいは社会との関わり方について考え、将来の自分を「ソウゾウ・創造」するためのサポートを、入学後から卒業まで一貫して行っています。

将来の進路や就職活動についてのお悩み・ご相談は

「就職キャリア支援センター」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/shushoku/>



皆さんのキャリアデザインをサポートするために、就職・進路相談やさまざまな講座・行事などを行っています。将来について考えたら、まずは一步「前へ!!」踏み出してみましょう。

就職・進路相談

就職活動全般、インターンシップ、海外留学、大学院進学、公務員試験など、何でも相談に応じます。個別相談はもちろんのこと、お友達同士やゼミナール単位でのグループ相談も受け付けます。将来についての悩み、疑問などがあればぜひ気軽にお越しください。

年間400回を超える支援行事

300以上の企業・団体と提携して実施している「ALL MEIJIインターンシップ」をはじめとしたキャリア支援の行事を年間400回以上実施しています。ほとんどの行事が明大生のことをよく知る就職キャリア支援センター職員が企画した「手作り」の支援行事です。低学年次から参加できる行事もたくさんあります!

就職キャリア支援システム「M-Career」

求職登録から明治大学への求人情報の検索、個別相談や各種支援行事の申し込み、そしてインターンシップにかかわる手続きや情報が入手できるワンストップサービスシステムです。特に先輩方が後輩たちのために残してくれた「就職活動報告書」は必見です。明大生であれば誰でも利用することができます。

このほかにもさまざまな取り組みを実施しています。詳しくはOh-o!Meiji、M-Careerなどを定期的に確認してください。

司法試験、公認会計士、公務員(国家・地方)を目指すなら

「国家試験指導センター」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/netsc/>

法制研究所

裁判官・検察官・弁護士を目指す学生に対して、基礎から専門科目までの学習を指導し、法律専門職(法曹)試験合格へのステップアップを図ります。

経理研究所

公認会計士試験合格をサポートする「特別会計研究室」および「会計士講座」と、大学での学習や将来の就職に役立つ「簿記講座」を設けています。

行政研究所

国家公務員総合職・一般職試験や、地方公務員上級試験などへの合格を目指して指導しています。

ガイダンスの日程などは、大学ホームページ、Oh-o!Meijiのお知らせを確認してください。



マスコミ業界(ジャーナリスト)を目指すなら

「基礎マスコミ研究室」へ

▶ <https://www.meiji.ac.jp/seikei/kisomasu/>

マスコミ業界を目指す学生を対象に、業界の第一線で活躍する同研究室OB・OGや経験豊富な元ジャーナリストを招いて文章講座・教養講座・講演会などを行っています。

詳細は大学ホームページおよびOh-o!Meijiのお知らせを確認してください。



Campus Spot!
行って
みよう!

キャンパス スポット

SURUGADAI CAMPUS

駿河台キャンパス (東京都千代田区)

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部(各学部3・4年次)・大学院・専門職大学院

DIRECTION

JR中央線・総武線・東京メトロ丸ノ内線
「御茶ノ水駅」下車 徒歩約3分

東京メトロ千代田線
「新御茶ノ水駅」下車 徒歩約5分

都営地下鉄三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線
「神保町駅」下車 徒歩約5分



スカイラウンジ眺
(リパティタワー17階)

地上約75メートルからの見晴らしが自慢の学生食堂です。通常の3倍量の「トリプルカレー」や「トリプルタンメン」も!



陽だまり広場
(リパティタワー2階)

緑に囲まれた、落ち着いたスペースです。授業の合間に、ベンチでのんびり過ごすことができます。



岸本辰雄ホール
(リパティタワー23階)

地上120メートルの景色を楽しむことができます。ホール内には、明治大学を卒業した著名人のサインも飾られています!



明治大学博物館
(アカデミーコモン地階)

常設展(商品・刑事・考古)および特別展示室では大学による研究成果を社会に発信。同じフロアに大学史展示・阿久悠記念館も。

IZUMI CAMPUS

和泉キャンパス (東京都杉並区)

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部(各学部1・2年次)・大学院

DIRECTION

京王線・井の頭線
「明大前駅」下車 徒歩約5分



和泉図書館

多様な空間・閲覧席を設けており、グッドデザイン賞などを受賞しています。共同閲覧室では会話もOK!



メディア棟 メディア自習室・CALL自習室

空き時間や予定のない日などに自由にパソコンを使用できます。(感染症対策として使用できるパソコンを制限しています。)



メディア棟ラウンジ

プレゼンテーション機器を用い、自由に研究・討論のできる場として利用できます。



和泉の杜(学生食堂)

2019年にメニューをリニューアル、1階は主に定食、2階は麺類、3階はカレーとカフェテリアのコーナーです。

IKUTA CAMPUS

生田キャンパス (神奈川県川崎市)

理工学部・農学部・大学院

DIRECTION

小田急線
「生田駅」(準急・各駅停車)下車
南口徒歩約10分

小田急線「向ヶ丘遊園駅」
(快速急行・多摩急行を除く急行と準急・各駅停車)
北口下車→小田急バス「明大正門前」で終点下車



生田図書館

自然科学・工学を中心に、一般文芸書も多数配架。入り口付近に設けられた特集コーナーでお気に入りの1冊を見つけよう!



生田食堂館
スクエア21

各階で違うメニューを取り揃えています! こちらは3階「明大生田DINING」で食べられる旬の食材を使用した「日替わり定食」です。



ネオ屋台村

日替わりの屋台でメニューも豊富です。注文を受けてから調理するため、できたてのランチを食べられます。



植村直己記念碑

冒険家の植村直己は、本学農学部の卒業生です。彼の不撓不屈の精神を後輩に語り継ぐ「碑」です。

NAKANO CAMPUS

中野キャンパス (東京都中野区)

国際日本学部・総合数理学部・大学院

DIRECTION

JR中央線・総武線・東京メトロ東西線
「中野駅」下車
徒歩約8分



3階ラウンジ
(高層棟3階)

ガラス張り開放的な教室エリアの中央にあり、気軽なコミュニケーションスペースと静かな自習スペースを設けています。



クロスフィールドラウンジ
(高層棟6階)

教室エリアと研究室エリアの間に位置している。教員・大学院生・学部生の憩いと交流のエリアです。



ラーニング・ラウンジ
(高層棟1階)

交流エリアと共創エリア、相談エリア、自習エリアの4エリアに分かれています。語学教材やPCなどの貸出も行っています。



アトリウム

高層棟と低層棟の間には、光が降りそそぐ、開放的なガラスの吹き抜け空間が広がっています。

※写真については、感染予防対策の実施により、現状と異なる場合があります。
※学内各施設の営業・開館状況などの詳細は、大学ホームページを確認してください。



明治大学では、課外活動が盛んに行われています。特に、明治大学といえばスポーツ！明大生の熱い戦いを、みんなで応援しに行きませんか？観戦を通じて愛校心が深まること間違いなし！神宮球場などに応援に行く学生支援プログラム「M-Naviプログラム」もあるので、ぜひ参加してください。

M-Naviプログラム

詳しくは明治大学ホームページから 検索

体育会

1905年に端艇部などの5部からはじまり、現在では46部(運動部44部、明大スポーツ新聞部、応援団)で構成されています。さまざまなスポーツ分野において選手、指導者を輩出するなど、長年にわたって大学スポーツ界だけでなく、日本のスポーツ界をリードする役割の一端を担っています。

注目！

1 硬式野球部

東京六大学野球連盟(明治、早稲田、慶應、法政、東大、立教)に加盟・所属。プロ野球界へ多くの有望選手を輩出しています。



2 ラグビー部

約6万人が見守る中、国立競技場で行われる決勝戦は大迫力。関東大学対抗戦2連覇を果たし、再び日本一奪還に向けて発進する「重戦車軍団」に注目！



3 競走部(長距離)

紫紺の襷を携え、正月の風物詩でもある箱根駅伝に62回出場。第1回大会から出場している伝統もあり、過去7回の総合優勝に輝いています。



4 サッカー部

OBIに日本代表・長友佑都選手がいる強豪・サッカー部。昨年は関東大学リーグ戦2連覇を果たし、Jリーグに12名もの選手を輩出しました。



5 卓球部

春季リーグ、全日本大学総合選手権、秋季リーグ戦からなる「学生3大会」を制覇するグランドスラムを9回達成。トップ選手を輩出し続け、日本卓球界をけん引しています。



©SUGA Tomoka

6 柔道部

オリンピックや世界柔道選手権大会など、世界を舞台に戦う選手を数多く輩出しています。



写真提供/明大スポーツ新聞部

体育同好会連合会(体同連)

48団体が加盟し、夏・冬合宿や対外試合を含む、本格的なスポーツ活動を展開しています。



理科部連合会(理科連)

17団体が加盟し、生田キャンパスを拠点に理科系分野の研究や創作活動に取り組んでいます。



3グループ・同好会

音楽・芸術グループ、人文・社会グループ、レクリエーション・スポーツグループが133団体、同好会が95団体活動しています。



サークル活動

詳しくは明治大学ホームページから 検索



明治大学のいろいろ
\\ 知っとこ! //

これから4年間キャンパスライフを送るうえで、明大生なら知っておきたい5つのトピックスをご紹介します。

TOPIC 1

シンボルマーク

大学のイメージアップと、社会へのアピールを目的とした「Mマーク」。キャンパス内のあちこちで見ることができます。



TOPIC 2

校章

中央の「大学」の文字の左右に「明治」の校名が配されていることに気付きましたか？



TOPIC 3

スクールカラー
「紫紺」

明大生にはお馴染みの色。スポーツ観戦の時には、紫紺色の服を着ていくという明大生も多いんです。



TOPIC 4

大学公式キャラクター「めいじろう」

明治大学のイベントや宣伝活動で大活躍！そのかわいらしさから、明大生に愛されているマスコットです。“森の賢者”と呼ばれるフクロウがモチーフになっています。2017年には誕生10周年を記念して、47都道府県の「ご当地めいじろう」が誕生しました。



LINEのクリエイターズスタンプもチェックしてね！



LINEスタンプの詳細はこちら！

TOPIC 5

校歌

明治大学校歌

作詞 児玉花外
作曲 山田耕筰

一、白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二、権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗幟し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三、雷峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

式典や、野球・ラグビーなどのスポーツの応援でもみんなで歌います。覚えて歌おう！
また、京王線「明大前駅」の列車接近メロディーにも使われています。